

日ス施協発第227号
令和5年9月8日

都道府県体育・スポーツ施設協会長
特 別 会 員 殿
関 係 者

公益財団法人日本スポーツ施設協会
会 長 大 東 和 美
(公印省略)

令和5年度全国公認スポーツプログラマー研究大会の開催について

今般、別紙要項により標記の講習会を開催いたします。

つきましては、受講参加者には格別のお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

令和5年度全国公認スポーツプログラマー研究大会開催要項

1. 趣 旨 平成元年に養成を開始し、現在登録指導者数3, 200名余を数える公認スポーツプログラマーは、新型コロナウイルスの感染拡大により変化したライフスタイル、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を経て得たレガシーを活かしつつ、現在の社会状況のなかでスポーツの価値を高めるべく、わが国における地域社会の健康志向のライフスタイル構築に応える役割を担っている。
人生100年時代を迎え、益々国民の健康志向が高まる中、関係者が一堂に会し、テーマに沿った講演と実習を通して指導者としての資質向上を図ることを目的とする。
2. 主 催 公益財団法人日本スポーツ施設協会
3. 共 催 公益財団法人日本スポーツ協会（予定）
4. 後 援 独立行政法人日本スポーツ振興センター（予定）
5. 期 日 令和5年12月15日（金）
6. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター
[講演会場] センター棟4階417室 [実技会場] スポーツ棟大体育室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
【アクセス】小田急線参宮橋駅下車7分、東京メトロ千代田線代々木公園駅下車徒歩10分、京王バス新宿西口[16番]・渋谷駅西口[40番]より代々木5丁目下車)
7. 受講資格 令和5年12月15日時点で満20歳以上の方
8. 定 員 90名
※申込多数の場合は抽選となります。また、定員に満たない場合は開催を中止することがあります。
9. 内 容 講演及び実習『障害者の運動とスポーツから「できる」運動を促す ～スポーツ科学の活用と実践への工夫～』
10. 日 程 17.参照
11. 参加料 (1)6,000円 [公認スポーツプログラマー、本協会公認資格保有者、その他本協会関係者]
(2)8,000円 [一般参加希望者]
12. 申込期間 令和5年10月26日（木）13時00分～11月8日（水）正午まで
13. 申込方法 (1) 必要な手続き
 - ① 本協会ホームページ (https://www9.jp-sfa.jp/guidance/zenkokukounin_sp) もしくは右記QRコードを読み取り、申込フォームからお申し込みください。
 - ② 申込期間終了後、申込者にメールで参加内定を通知します。
※web申込の際にご登録いただくメールアドレスは、本協会からのメールが受信可能な個人用メールアドレス（共通利用アドレス等不可）を申込者毎にご用意ください。また、迷惑メールの受信拒否設定をされている方は、「mail@jp-sfa.or.jp」及び「entry@jp-sfa.jp」からのメールが受信できるよう、設定をお願いいたします。



- ③ 参加料の納入方法は②により参加が内定した方へ別途ご案内いたします。
- ④ 受講番号は入金順となります。
- ⑤ ③により手続きが完了し参加が確定した方には、大会開催日の10日前を目途に、「参加証」等関係書類を現住所（web申込時にご登録いただいた住所）へ送付いたします。
※公認スポーツプログラマー資格保有者で住所変更等がある場合は、令和5年11月30日（月）までに公益財団法人日本スポーツ協会指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）よりご自身で登録変更のお手続きをお願いいたします。
- ⑥ 参加料納入後の返金は、原則いたしません。

(2) 問い合わせ先

公益財団法人日本スポーツ施設協会 育成課

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨2-7-14 巣鴨スポーツセンター別館3階

TEL：03-5972-1983 E-mail：mail@jp-sfa.or.jp

14. 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の予防措置として、引き続き下記の対応・対策をとらせていただきます。
 参加される皆様におかれましては、何卒ご理解ご協力のほどお願いいたします。

- (1) 37.5度以上の発熱や倦怠感、咳・咽頭痛、くしゃみなど体調のすぐれない場合は、参加をお断りいたします。
- (2) 会場内ではマスクの着用を推奨いたします。
- (3) 休憩中の手洗い、手指消毒にご協力ください。※会場内に手指消毒液を設置します。
- (4) 講師・助手及び運営スタッフがマスクの着用をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。
- (5) 休憩ごとに室内の窓や出入り口を開けて換気を実施します。
- (6) 講習会期間中、「息苦しさ」、「強いだるさ」、「発熱」、「咳、のどの痛み、痰」、「下痢、嘔吐」、「味覚・嗅覚障害」等の症状が発生した場合は、本協会事務局までお申し出ください。
- (7) 会場である独立行政法人国立青少年教育振興機構の「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」の内容が変更する可能性があります。その場合は、受講が確定した方へ別途ご案内いたします。

15. 留意事項

- (1) 大会当日は、参加証、参加者用資料、運動のできる服装、室内シューズ、長めのスポーツタオル（実技で使用いたします）、マスク、筆記用具、健康保険証を各自持参してください。資料は当日受付でお渡しいたします。
- (2) 当日は「参加証」を受付に提出してください。
- (3) 昼食は各自でご用意ください。会場内の下記食堂もご利用いただけます。
 なお、講義会場内（417室）での飲食はできません。お昼を持参される方は会場外のベンチ、もしくはD棟1階ラウンジ、カルチャー棟イートインスペースをご利用ください。

<センター棟>

【カフェテリアふじ】朝食 7:30～8:30

昼食 11:45～13:00

夕食 17:30～18:30

【カフェフレンズ】11:00～15:00

<D 棟>【売店】 8 : 3 0 ~ 1 9 : 0 0

<その他>【カフェ&ベーカリーぴっころ】 1 1 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

- (4) 貴重品については各自で管理し、紛失・盗難・忘れ物には十分注意してください。
- (5) 本大会は事前申し込みとなりますので、当日の参加受付はいたしません。
- (6) やむを得ない理由で実習を見学する場合は、事前に本協会へご連絡ください。
- (7) 欠席の場合は必ず本協会へご連絡ください。

16. その他

- (1) この大会は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修になっています。ただし、次の資格者は、別に定められた条件を満たさなければ更新できません（令和5年4月1日現在）。[水泳、サッカー、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビック（コーチ4のみ）、チアリーディング（コーチ3のみ）、スクーバ・ダイビング、オリエンテーリング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネージャー]
- (2) この大会は、公益財団法人日本スポーツ施設協会公認資格（「公認水泳指導管理士」「公認トレーニング指導士」）の資格更新要件の一つとなります。
- (3) 大会参加中の言動に関し、主催者及び会場施設等から問題指摘があり、改善がみられない場合は参加を中止いただくことがあります。
- (4) 参加の申込にあたり提供いただく個人情報、本大会の運営・管理及び諸連絡に使用いたします。また、その取扱いは厳重に管理し、本協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。
- (5) 天災地変や伝染病の流行、大会会場・輸送等の機関のサービス停止、官公庁の指示等の本協会が管理できない事由により、大会内容の一部変更及び中止のために生じた参加者の損害については、本協会ではその責任を負いかねます。
- (6) 本大会中に撮影した写真等については、本協会ホームページや本協会月刊誌『月刊体育施設』において利用することがあります。
- (7) 宿泊施設は各自で対応してください。

17. 講演・実習内容と時程

- (1) テーマ：『障害者の運動とスポーツから「できる」運動を促す ～スポーツ科学の活用と実践への工夫～』
- (2) 講 師：国立障害者リハビリテーションセンター 運動療法士長 樋口 幸治 氏
- (3) プログラム

時 程	内 容	会 場
9 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0	参加者受付	センター棟4階417室前
1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 2 0	開会式 主催者挨拶 公益財団法人日本スポーツ施設協会	センター棟4階417室
1 0 : 2 0 ~ 1 0 : 3 0	休憩	

10:30～12:00	講演 講師：樋口 幸治	センター棟4階417室
12:00～13:30	昼食・移動	
13:30～15:00	実習 講師：樋口 幸治	スポーツ棟大体育室
15:00～15:30	質疑応答 閉会式	

(4) 講師プロフィール

【氏 名】 樋口 幸治 (ひぐち ゆきはる)

【所 属 先】 国立障害者リハビリテーションセンター・病院
リハビリテーション部・リハビリテーション体育
障害者健康増進・運動医科学支援センター
運動療法士長

【学 歴】 1990年 福岡大学 体育学部 体育学科 卒業
1992年 福岡大学 大学院 体育学研究科体力学専攻 修了 (修士)
2006年 広島大学 大学院 生物圏科学研究科生物圏共存科学専攻後期課程 修了
(博士)

【職 歴】 1992年 福岡大学 体育学部 運動生理学研究室 助手
1993年 医療法人社団寿量会 熊本機能病院 熊本体力研究所 研究員
1996年 有限会社健康科学研究所 春日事業所長
(福岡県総合福祉センター・クローバープラザ・アリーナ棟)
2000年 国立伊東重度障害者センター 運動療法士
2002年 国立障害者リハビリテーションセンター病院 運動療法士
2014年 国立障害者リハビリテーションセンター病院 運動療法士長
2018年 国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 (併任)
2021年 国立障害者リハビリテーションセンター 病院
障害者健康増進・運動医科学支援センター 運動療法士長 (併任)

【そ の 他】 日本パラスポーツ学会 (理事)
臨床スポーツ医学会 (会員)
日本運動療法学会 (会員)
日本体力医学会 (会員)
スポーツ指導者安全推進機構 パラ・スポーツ&ライフ・リーダー

